

アンケート結果のまとめ

- ①「本校に入学させて良かった」と感じている保護者が9割をしめ、保護者の学校に対する満足度は非常に高い。生徒も「本校に入学してよかった」「学校では楽しく充実した生活を送れている」と感じている生徒が多い。
- ②「他の学校にはない特徴がある」と感じている生徒が約9割、「体験的学習や問題解決型学習が多く取り入れられている」と感じている保護者が約8割いるのは、系列ごとの様々な取り組みが本校の魅力になっていると思うので、実習や体験を多く取り入れ、今後も地域や他の団体と連携を広げていきたい。
- ③PTA活動について今年度はコロナ対策でほとんどのPTA活動が中止になった。アンケートでも約2割強の保護者が活発でない、約2割が判断できないと答えている。十分に活動内容が伝わっていないので、ホームページや広報等で情報発信をしていきたい。
- ④「授業が丁寧でわかりやすいか」という保護者の質問と「授業がよく理解できているか」という生徒の質問に4分の3は共に満足している。「授業内容や授業方法の改善」として、他の先生の授業を多く見て、授業改善する機会を増やした。研究授業や授業公開で努めてきたが、来年度も授業内容の向上に取り組んでいきたい。また、生徒の勉強に対する意識や意欲を高めていきたい。
- ⑤「いじめなどの問題を心配せずに通学させられる」と答えた保護者が8割以上、「いじめなどの問題を心配せずに学校生活を送れている」と答えた生徒が8割と安心して学校生活を送っている生徒が多いが、近年はSNSのトラブルからいじめに発展するケースが多いので、注意深く見守ってきたい。
- ⑥「子どもの悩みなどに気楽に相談に応じてくれる」と答えた保護者が約7割、「担任の先生には気楽に相談できる」と答えた生徒が約6割と学校と保護者や生徒が良好な関係を築けている。しかし、教師が生徒の悩みに気軽に応じていないと生徒の約25%が答えているので、丁寧な対応を心掛けていきたい。また、保護者との連絡を密に学校との連携をとってきたい。
- ⑦進路についてのアドバイスについては生徒・保護者ともおおむね満足しているが、「進路についての適切なアドバイスをしてくれる」の15%、「進路に関わる資料が調っている」の23%に不満を持っている生徒いる。また、保護者も「進路についての先生のアドバイスは適切である」の12%、「進路に関わる資料が調っている」の17%に不満を持っている保護者がいるので、きめ細かい進路指導と必要な資料を整えていきたい。また、進路説明会や進路ガイダンスなども、必要な時期に合わせて何度も開催しているので、今後も1年から3年までの計画的なキャリア教育を行ってきたい。
- ⑧部活動が活発で充実していると感じている生徒は半数以下であり、加入していない生徒がいるため、各部の部員数が少なく、活動している生徒はもっと多くの生徒が加入して活発に活動したいと感じている。今年度はコロナウイルスの感染拡大に伴う休業により、部活動に加入する時期が遅れ、加入の機会を逃してしまった生徒が多かったように思われる。が保護者も約30%が部活動について充実しているとは感じていない。しかし、活発に活動してほしいと望む声が多い。部活動の活性化は学校としても大きな課題である。
- ⑨「服装や髪型などの指導を守っている」と答えた生徒、「服装や髪型などの指導が行き届いている」と答えた保護者が共に85%以上で、近隣の方からは落ち着いた素直な生徒が通う学校であるというイメージを持っていただいている。
- ⑩「体育祭や文化祭などの学校行事は楽しく充実している」と感じている生徒が約80%、「子どもは体育祭や文化祭などに積極的に参加・協力している」と感じている保護者が90%と高い満足度となっている。学校行事等も一生懸命に取り組む姿勢の生徒が多く、生徒の成長が感じられる。